

ふりかえりプリント 9月第3週①

答えのらんをうしろからおつてから始め、おわつたら自分で丸をつけましよう。

名前

A 数と計算

① 計算をましよう。

$$5 \times 2 = \boxed{} \quad 8 \times 4 = \boxed{}$$

$$3 \times 7 = \boxed{} \quad 9 \times 6 = \boxed{}$$

$$2 \times 3 = \boxed{} \quad 6 \times 3 = \boxed{}$$

② 計算をましよう。

$$56 + 39 = \boxed{}$$

$$47 + 25 = \boxed{}$$

③ 筆算でましよう。

$$702 - 356$$

答え

④ 25人が、4人ずつ長いすにすわります。長いすは何きやくいりますか。

答え

B かたち・長さ・時間

① さんかくのかたちはどれですか。記号で答えましよう。



ア イ ウ

答え

② 1Lは何dLですか。

答え

③ 2km300mは何mですか。

答え

④ 8時20分から9時までは、何分間ですか。

答え

C 数とデータ

① 20は、10がいくつですか。

答え

② 10が12こで、いくつですか。

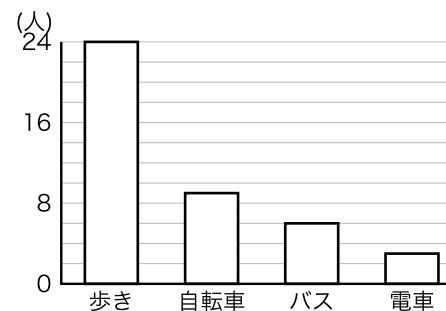
答え

③ 100を34こ集めた数はいくつですか。

答え

④ 通学のしかたしらべのぼうグラフです。自転車は何人ですか。

通学のしかたしらべ



答え

こたえ (おもて)

A

$$\textcircled{1} 5 \times 2 = 10$$

$$8 \times 4 = 32$$

$$3 \times 7 = 21$$

$$9 \times 6 = 54$$

$$2 \times 3 = 6$$

$$6 \times 3 = 18$$

$$\textcircled{2} 56 + 39 = 95$$

$$47 + 25 = 72$$

$$\textcircled{3} 346$$

$$\textcircled{4} 7 \text{ きやく}$$

B

$$\textcircled{1} \text{イ}$$

$$\textcircled{2} 10 \text{ dL}$$

$$\textcircled{3} 2300 \text{ m}$$

$$\textcircled{4} 40 \text{ 分間}$$

C

$$\textcircled{1} 2 \text{ つ}$$

$$\textcircled{2} 120$$

$$\textcircled{3} 3400$$

$$\textcircled{4} 9 \text{ 人}$$

まちがえた問題は消さずに、赤で書きなおましよう。

3年 9月3週 (1) |

A①=2年

B①C①=1年 ②=2年

③④=3年

3-09-3-1 v5



まちがいをみつけたら教えてください

ゆびで読む文字

名前

音読サイン

エレベーターのボタンに、小さなぶつぶつがついているのを見たことがありますか。あれは点字^{てんじ}といって、指^{ゆび}でさわって読む文字^{もじ}です。

点字^{てんじ}は、たてに三^{みつ}つ、横^{よこ}に二^{ふた}つならんだ六^{むっ}つの点^{てん}の組^くみ合わせでできています。どの点^{てん}を出すかで、「あ」や「い」といった音^{おと}を表^{あらわ}します。たった六^{むっ}つの点^{てん}で、数^{かず}や記号^{きごう}まで書き表^{あらわ}すことができます。

目^めの見^みえない人^{ひと}は、指^{ゆび}の先^{さき}でこの点^{てん}をなぞって読^よみます。だから点字^{てんじ}は、さわって分^{わか}かる高さ^{たか}でなければなりません。すりへってしまうと読^よめなくなるので、丈夫^{じょうぶ}なざいりようが使^{つか}われます。

駅^{えき}の手^てすりや、かんづめのふた、シャンプーの入^いれ物^{もの}にも点字^{てんじ}はついています。気づ^きかないところで、まちは多^{おほ}くの人が使^{つか}えるようにくふうされているのです。

(1) 「なぞって」の意味に合うものを一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 強くおして

イ 線の上をそつとたどって

ウ 大きな声で読んで

エ 紙に書いて

(2) 点字は、いくつの点の組み合わせでできていますか。一つえらび、記号に○をつけましょう。

ア 三つ

イ 四つ

ウ 八つ

エ 六つ

(3) 点字を読むときに使うのは、体のどこですか。文しよから三字で書きぬきましょう。

(4) 点字が丈夫なざいりようで作られているのは、なぜですか。文しよの言葉を使つて書きましょう。

書くときのポイント

「ゝから。」でお知らせる。

「高さ」か「すりへる」を使^{つか}う。

こたえ (うら)

問1 イ

問2 エ

問3 指の先

問4 (例) すりへってしまうと、さわって分かる高さがなくなり、読めなくなるから。

〈○のつけ方〉

問1～問3は、答えとびったり同じなら○。
問4は〈すりへる〉と〈読めない〉が書いていれば○。

3-09-3-1 v5

3年 説明文